

## たけはら町並み保存地区でイマーシブガイド実証

～たけはら DX 採択企業 (株)GATARI による体験会開催～

### 1 概要

竹原市では、竹原発スタートアップ支援事業「たけはら DX」として、産業を支える人財を確保・育成、定着させることにより、本市の産業を活性化し、賑わいを創出するため、市内事業者の協力を得ながら地域課題の解決に係る実証事業への支援を実施しています。

このたび、令和6年度採択企業である(株)GATARIが取り組む実証は、町並み保存地区の歴史的建造物を活かした「イマーシブガイド®」の活用による観光客の滞在時間の延長を目指すものです。次のとおりメディア向け体験会を行いますのでご参加ください。

### 2 開催概要

#### (1) 日時

令和6年12月21日(土)、22日(日) 11時～16時

各施設にて貸与するスマートフォンを活用し、15分間程度体験できます。

#### (2) 実証内容について

デジタル空間上に画像や音声データを保存し、利用者の位置、視線や動きに応じて音声が流れるので、同じ空間にいながら一人一人に合わせたものが体験できます。

町並み保存地区を舞台とした没入感のある観光コンテンツの創出により、回遊性の向上と観光消費の拡大に挑戦するものです。

#### (3) 体験施設

旧松阪家住宅(竹原市本町三丁目9番22号)

藤井酒造 酒蔵交流館(竹原市本町三丁目4番14号)



体験者(イメージ)



デジタル空間(イメージ)

問い合わせ

企画部 産業振興課 商工観光振興係 担当: 中原、杉本

TEL 0846-22-7745 FAX 0846-22-1113

元氣と笑顔が織り成す 暮らし誇らし、竹原市。

## OGATARI による旧松阪家住宅、酒蔵交流館での実証実験の概要

今回の実証実験では、GATARI の提供する文化財等を対象とした観光 DX ソリューション「イマーシブガイド®」を活用し、竹原市の観光振興における課題解決を目指します。

竹原市は「製塩地からの繁栄」「酒づくり」といった独自の歴史と観光資源を有し、特に、「たけはら町並み保存地区」には、製塩業や酒造業で栄えた歴史的な建造物や町並みが保存されています。これらの貴重な資源を十分に活かしつつ、本市の課題である観光客の滞在時間を延ばすため、来訪者の回遊性や体験価値を高める取組が求められています。

こうした課題に対して GATARI は、来訪者の行動に応じて変化する臨場感と没入感の高いコンテンツで、既存の観光資源の新たな魅力を引き出すとともに、訪問者の満足度向上を目指します。さらに、体験購入や関連消費を促進することで、観光客の回遊性向上や滞在時間の延長、観光消費の活性化も目指します。

今回の実証実験では、旧松阪家住宅および藤井酒造 酒蔵交流館を舞台にしたイマーシブガイド®「音で竹原の歴史を感じる 旧松阪家住宅・酒蔵交流館めぐり」を制作しました。

竹原市ならではの魅力を発見していただける没入型の音響体験で、歴史と文化に触れる特別な時間を是非お楽しみください。



## ○体験概要について

テスト販売期間	令和6年12月21日(土)～令和7年3月31日(月)
場所	体験先①:旧松阪家住宅(〒725-0022 竹原市本町三丁目9番22号) 体験先②:酒蔵交流館(〒725-0022 竹原市本町三丁目4番14号)
体験料	【一般販売価格】 ・旧松阪家住宅:700円(税込)※別途、施設入館料300円が必要 ・藤井酒造 酒蔵交流館:700円(税込) ・共通体験券:1,200円(税込) ※別途、旧松阪家住宅の入館料300円が必要
企画制作	株式会社 GATARI
協力	竹原市、「たけはら DX」事業運営事務局、藤井酒造株式会社
体験の流れ	・施設にて貸与するスマートフォンを身につけ、音声に従い旧松阪家住宅、酒蔵交流館を観覧してください。音声MRによる没入体験を体感いただけます。 ・各施設での体験の所要時間は15分～20分程度です。

## ○メディア等関係者向け体験会について

本実証実験について広く周知し、より多くの方に体験いただくために、以下のとおりメディア等関係者向け体験会を行います。参加を希望される方は、お問合せ先までご連絡をお願いいたします。

また、取材は随時受け付けておりますので、体験会とは異なる日程をご希望される際も、お問合せ先へお電話、メールにてお問合せください。皆さまのご参加をお待ちしております。

## ○【開催概要】

体験会 開催日時	令和 6 年 12 月 21 日(土) 11:00~16:00 令和 6 年 12 月 22 日(日) 11:00~16:00
開催場所	体験先①:旧松阪家住宅(〒725-0022 広島県竹原市本町三丁目 9 番 22 号) 体験先②:藤井酒造 酒蔵交流館(〒725-0022 広島県竹原市本町三丁目 4 番 14 号)
体験料	メディア向け体験会では体験料を徴収いたしません。
体験の流れ	・施設にて貸与するスマートフォンを身につけ、音声に従い旧松阪家住宅、酒蔵交流館を観覧してください。音声 MR による没入体験を体感いただけます。 ・各施設での体験の所要時間は 15 分~20 分程度です。(貸出端末の台数に限りがあり、同時間に複数の取材がある場合はお待ちいただく場合がございます。)
申込方法	以下(1)~(3)の内容をお問合せ先までお知らせください。 (1)参加者氏名(参加者が複数名の場合は、全員分記載願います。 (2)来訪予定日、時間 (3)当日連絡がとれる電話番号(代表者 1 名だけで構いません。)
申込期日	令和 6 年 12 月 21 日(土)17 時まで
お問合せ先	一般社団法人 ローカルイノベーション協会 電話番号:080-3609-9488 メール:info@local-innovation.jp

## ○参考:GATARI が開発する MR プラットフォーム「Auris(オーリス)」について

デジタルとリアルが融け合う未来のインフラづくりを目指す Mixed Reality(MR)(※1)スタートアップの GATARI は、MR プラットフォーム「Auris(オーリス)」を提供しています。Auris では、現実空間をデータ上に再現する「デジタルツイン」(※2)と自身の現在地を認識する「VPS 技術」(※3)を活用し、スマホカメラで捉えた映像と事前に空間をスキャンしたデータを照らし合わせることで、デジタル空間上に画像や音声データを保存することができ、利用者の位置、視線や動きに応じてデバイスから音声流れるため、同じ空間にいながら一人一人に合わせた没入感の高い新たな体験の提供が可能となります。

また、「Auris」は、これらの機能をスマホ 1 台、ノーコードで作成可能、かつ、センサー等の専門設備の導入を必要としないため、施設の高付加価値化を人的・物的コストをかけずに実現することができます。

「イマーシブガイド®」とは、「Auris」を活用した文化財施設向けの観光 DX ソリューションです。各施設にまつわる当時の暮らしや代表的な産業との関わりを知ることができ、かつ、来訪者が目にする文化財の背景にあるストーリーをより深く味わい魅力を再発見していただける没入型のガイドコンテンツです。

※1 Mixed Reality(MR、複合現実):リアル空間とデジタル空間がシームレスに融合し(ミックスされ)、リアルなモノとバーチャルな情報を等価に表示・操作することができる状態のこと

※2 デジタルツイン:物理世界を同スケールでデジタル空間に再現した 3D データのこと

※3 VPS 技術:VPS(Visual Positioning Service)。スマホカメラなどで捉えた現実空間の映像から利用者の位置、向きをリアルタイムに特定する技術のこと

#### ○参考:「たけはら DX」について

竹原市と、様々な自治体等とのアクセラレータープログラムの開催実績・ノウハウを持つ ReGACY Innovation Group 株式会社、実施主体であるローカルイノベーション協会がそれぞれの強みをいかし、『ローカルイノベーションを通じた経済・産業振興への挑戦。持続可能な未来を創り、活きる自治体へ』をビジョンに、新しい技術、アイデアを持つスタートアップ企業・起業家と竹原市内の様々な課題を抱えたプレイヤーが協働することで、産業振興のモデルケースとなるイノベーションを創出することを目的としたアクセラレータープログラムです。